

保護者のみなさまへのメッセージ

莫大な費用がかかる「**大学進学**」の**価値**は、何でしょうか。

保護者として、わが子の「大学進学」に何を求められますか？

大学卒業の「学歴」。有名企業への「就職」。充実した「大学生活」…。

近年、「総合」「学校推薦」型選抜で、早期合格を出す大学が増えています。

「総合」「学校推薦」が、一概に悪いというわけではありません。

時間と手間をかけて、丁寧に選抜評価をする大学もあります。

一方で、面接すらせず、意欲も学力も大して評価しない大学があります。

（志願者の受験料確保を目的とする大学が、存在します。）

高校卒業者に占める大学進学者の割合が増え進学率が高まる中、

「なんとなく」「みんなが受験するから」「学びたいことはないけれども」

という無目的の学生も増えています。

このような時代だからこそ、**能動的に大学の情報収集**に努めましょう。
大学合格(入学)だけでなく、**入ったらどうなのか、知ることが大切です。**

どこの大学に入学すると、どんな**学生**が多いのか。

どこの大学に入学すると、どんな**学び・研究**の環境なのか。

どこの大学に入学すると、どんな**学生生活**なのか。

どこの大学に入学すると、どれだけ**お金**がかかるのか。

どこの大学に入学すると、どんな**卒業後の進路**なのか。

イメージ・知名度に踊らされてはいけません。

(TVCMやネット広告等に巨額予算を投じる大学も存在します。)

「**事実(ファクト)**」を確認しましょう。

「**入試面**」「**学び・研究面**」「**生活面**」「**金銭面**」「**進路面**」の

5つの観点から、複数の大学・学部を調べて確認ください。

大学は、「**教育**」「**研究**」が目的です。

切磋琢磨し合える学生に溢れ、「教育」「研究」に取り組めて、

能力伸長ができるとともに人間的に大きく成長できる大学に、

わが子を進学させましょう。

高校生をもつ保護者のみなさまへ

地方の 国立大 の魅力

ファクト版

“事実”を視ましょう



企画・制作・お問合せ



国立大学法人 富山大学 アドミッションセンター

〒930-8555 富山県富山市五福3190 TEL: 076-445-6248

E-mail: acyamada@ctg.u-toyama.ac.jp

※「地方の国立大の魅力」の講演依頼や追加冊子のご要望等は、上記へご連絡ください。

富山大学HP



富山大学受験生HP



2026年春制作

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

はじめに

この冊子は、地元以外の「地方国立大」の魅力を、高校生をもつ保護者のみなさまに、わかりやすく提示することを目的に制作しています。国立大学と言えば、地元にある国立大学について、よくご存じでしょう。また、「旧帝国大学」をはじめとする難関国立大学についても、ご存じかもしれません。しかし、その他の国立大学については、どうでしょうか。都市部を中心に設置されている私立大学と異なり、国立大学は全国各地に設置されています。地元を離れ、遠方の国立大学に進学した場合、何が魅力なのでしょう。

この冊子では、5つの観点から、「地方国立大学」をより深く理解していただけるよう、整理しました。
その5つとは、「入試面」「学び・研究面」「生活面」「金銭面」「進路面」です。
それぞれの観点を知るとともに、保護者のみなさまがお子さまと一緒に調べられるよう、ワークシートをご用意しました。どのような進路選択が望ましいのか、イメージだけではなく、「事実(ファクト)」をご確認ください。

なお、ご注意いただきたいことがあります。すべての高校生の進学意向に、すべての国立大学がマッチするわけではありません。地方国立大学が合う生徒もいれば、そうでない生徒もいます。「国立大学の選択が絶対に良い」と述べたいわけではありません。
「学びの実際を知り、学びたい学問分野で大学を選択してほしい。」

これが一番お伝えしたいことです。既知の選択肢だけでなく、地方国立大学という未だ見ぬ選択肢を知り、複数の大学を比較・検討してください。知らない地方国立大学と、知名度の高い有名私立大学の、それぞれの特性を比較し、進学時のメリット・デメリット、お子さまの適合性を確認ください。大学を視る目を養い、その上で、進学先を考えてほしいと願っております。この冊子が、お子さまの進路選択の一助になりましたら、幸いです。

CONTENTS 目次

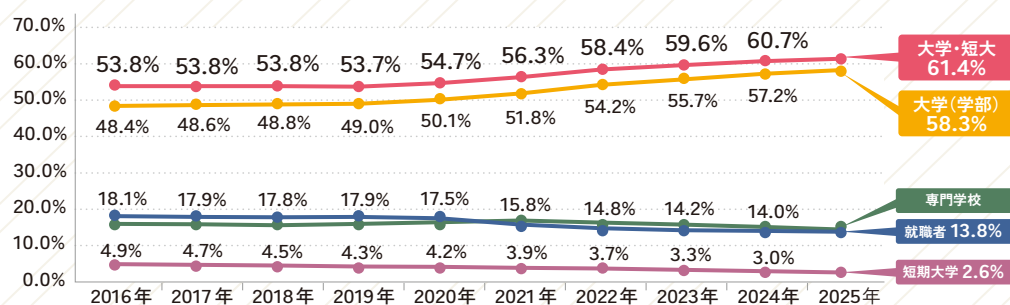
「大学」とは？「国立大学」とは？	P 3
01 入試面 (1)入試方法 (2)偏差値	P 4～7
02 学び・研究面 (1)ST比 (2)多様性と実態	P 8～11
03 生活面 (1)生活環境 (2)獲得能力	P12～15
04 金銭面 (1)学費と生活費 (2)奨学金	P16～19
05 進路面 (1)進路決定率 (2)出身地×就職地	P20～23
保護者のみなさまへのメッセージ	P24

参考資料

旺文社、『蛭雪時代特別編集2026(令和8)年度用 大学の真の実力 情報公開BOOK』(2025年9月30日発行)
国立大学協会、「国立大学法人 基礎資料集」(2025年10月1日編集、11月28日更新)
国立大学協会、「わが国の将来を担う国立大学の新たな将来像」(2025年3月31日公表)
全国大学生生活協同組合連合会、「第60回(2024年)学生生活実態調査」(2025年2月28日公表)
日本学生支援機構、「令和4年度学生生活調査結果」(2024年3月公表)
日本学生支援機構、「令和5年度奨学金の返還者に関する属性調査結果(概要)」(2025年8月公表)
日本学生支援機構、「JASSO概要2025」(2025年6月公表)
日本私立学校新報・共済事業団、令和7(2025)年度「私立大学・短期大学等入学志願動向」(2025年8月公表)
文部科学省、「令和8年度大学入学者選抜実施要項」(2025年6月3日公表)
文部科学省、「令和8年度入学者選抜(国公立大学入学者選抜の概要)」(2025年9月30日公表)
文部科学省、「令和7年度国公立大学入学者選抜実施状況」(2025年11月26日公表)
文部科学省、「令和7年度学校基本調査(確定値)」(2025年12月26日公表)
文部科学省、「私立大学等の令和7年度入学者に係る学生納付金等調査結果」(2025年12月26日公表)

文部科学省発表の「令和7年度学校基本調査」(令和7年5月1日現在)によると、高等学校等卒業者の状況(2016年～2025年の10年間)は、**図表1**です。令和7(2025)年3月卒の「大学(学部)進学率」が58.3%、短期大学を含めると61.4%で、前年度よりも0.7%上昇し過去最高でした。一方、就職者は13.8%で過去最低となりました。

図表1 高等学校等卒業後の進路状況(2016年～2025年)



「大学」とは？「国立大」とは？

大学の目的 ～大学は何のため？～

「大学は、学術の中心として、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させることを目的とする」(学校教育法第83条)とされ、「大学は、その目的を実現するための教育研究を行い、その成果を広く社会に提供することにより、社会の発展に寄与するものとする」と記されています。つまり、大学は【教育】【研究】【社会貢献】を目的としています。【教育】と【研究】は、大学の根幹をなし、大学の柱です。その【研究】を行うのは、決して大学の教員だけではありません。将来、大学に入学する我が子も、大学で教員とともに【研究】を行います。多くの大学で、学部4年次の教育内容に「卒業研究」「卒業論文」の記載があります。

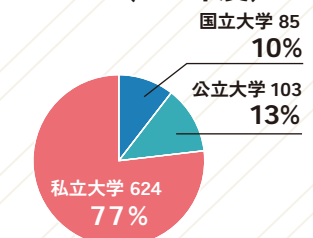
大学の3区分(国立/公立/私立)の違い

大学は、設置者の違いから3区分(国立大学/公立大学/私立大学)あります。それぞれ何が違うのでしょうか。私立大学は、“建学の精神(理念)”に基づき、設立されてきました。私立大学1つ1つにそれぞれ“建学の精神(理念)”が存在します。どのような人材を育成し社会に輩出するか。私立大学には大学としてのメッセージが、“建学の精神(理念)”に込められています。一方、国公立大学には、“建学の精神(理念)”は基本存在しません。国立大学は国によって、公立大学は県や市町村によって設置されてきました。そもそも、国立大学は国全体の発展のため、公立大学はその地域社会の発展のため、設置されてきました。そのため国立大学と公立大学は、私立大学のような“建学の精神(理念)”はなく、存在そのものが、国や地域社会への貢献を担っています。

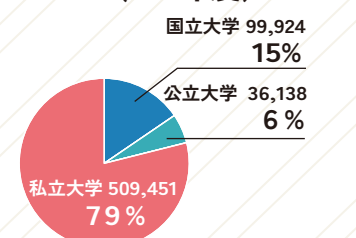
図表2 3区分別の大学数・学生数・入学者数(R7年度)

区分	大学数	学生数	入学者数
国立大学	85	608,869	99,924
公立大学	103	170,373	36,138
私立大学	624	2,193,170	509,451
合計	812	2,972,412	645,513

図表3 大学数の割合(R7年度)



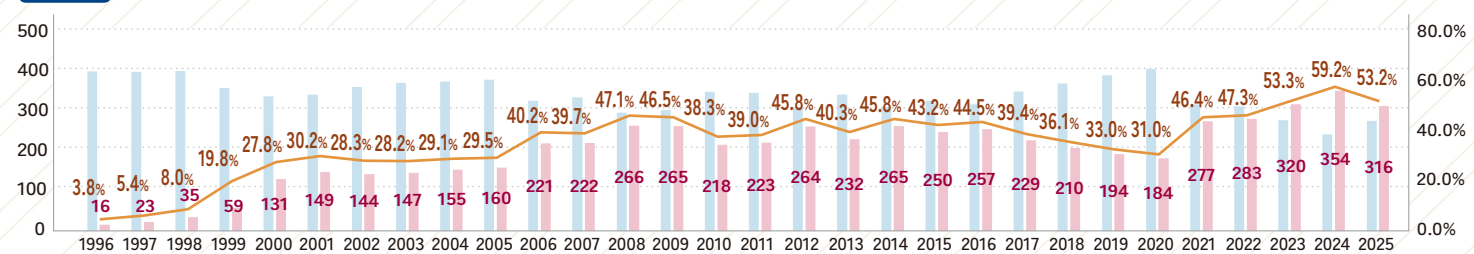
図表4 入学者数の割合(R7年度)



文部科学省発表の「令和7年度学校基本調査」(令和7年5月1日現在)から、国公立大学の大学数・学生数・入学者数についてとりまとめたものが、**図表2** **図表3** **図表4**です。日本において、大学数も入学者数も、約8割を私立大学が占有しています。

国公立大学と私立大学の違いは何でしょうか。「学費」をまず思い浮かべる方が多いと思いますが、最大の違いは「立地」です。国公立大学は「全国各地」に対し、私立大学は「大都市」中心です。少子化が進行する中、毎年、私立大学の新設が続いています。入学定員を満たせない私立大学が増加傾向です。日本私立学校振興・共済事業団公表の令和7年度「私立大学・短期大学等入学志願動向」によると、2023年度以降、私立大学の5割以上が入学定員未充足の状況です **図表5**。

図表5 私立大学の入学定員充足状況(1996年度～2025年度)



国立大学とは？

国立大学は、国が「国民の要請」にこたえるために設置しました(国立大学法人法第1条)。日本国民にとり必要不可欠な高等教育機関であり、日本の発展に無くてはならない存在です。大都市だけでなく、日本全国に設置されているのは、国立大学です。どの地域に住んでいても大学に進学できる機会を提供しています。また地域社会の、“知(地)”の拠点としても機能しています。国立大学は、全国各地の教育・医療・行政・経済・農業・文化・社会基盤等を支える役割を担っています。

国立大学は、
家庭の背景に関わりなく(安価な学費)、
出身地域の制約を受けず(全国に立地)、
学ぶ意欲と能力(意欲と能力を評価)
のある者に教育機会を提供することが、使命。

01 入試面 (1) 入試方法の状況

1 入試方法と入学者

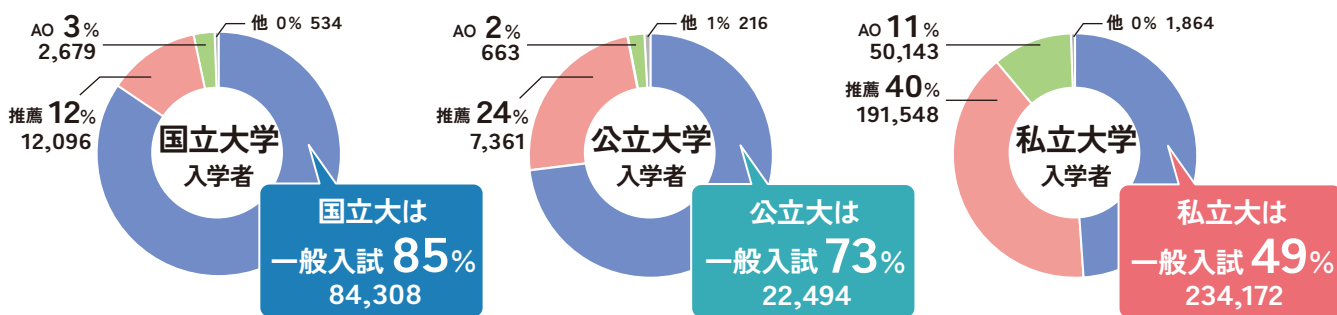
大学入試のしくみは、例年6月上旬に文部科学省がルールを公表します。令和8(2026)年度入試について、2025年6月3日付で、「令和8年度大学入学者選抜実施要項」が公表され、入試方法について大きく3種類、示されています。

一般選抜	総合型選抜	学校推薦型選抜
学力検査、小論文・面接・実技検査等を主な資料としつつ、調査書、志願者本人の記載資料等を組み合わせる入試方法。 (国立大学では共通テスト(主に6教科)と個別テストを課す場合が多く、前期日程と後期日程が有。私立大学では個別テストの入試と、共通テスト利用方式の入試が有。)	詳細な書類審査と時間をかけた丁寧な面接等を組み合わせつつ、評価・判定する入試方法。 (入学願書受付は9月1日以降、その判定結果は11月1日以降発表。) ※総合型と学校推薦型では、「教科・科目に係る個別テストの実施」「大学入学共通テストの利用」「小論文・面接・実技検査等の活用」「資格・検定試験等の成績の活用」の評価方法のうち、少なくともいずれか1つを必ず活用。	出身高等学校長の推薦に基づき、調査書を主な資料としつつ、評価・判定する入試方法。 (入学願書受付は11月1日以降、その判定結果は12月1日以降発表。)

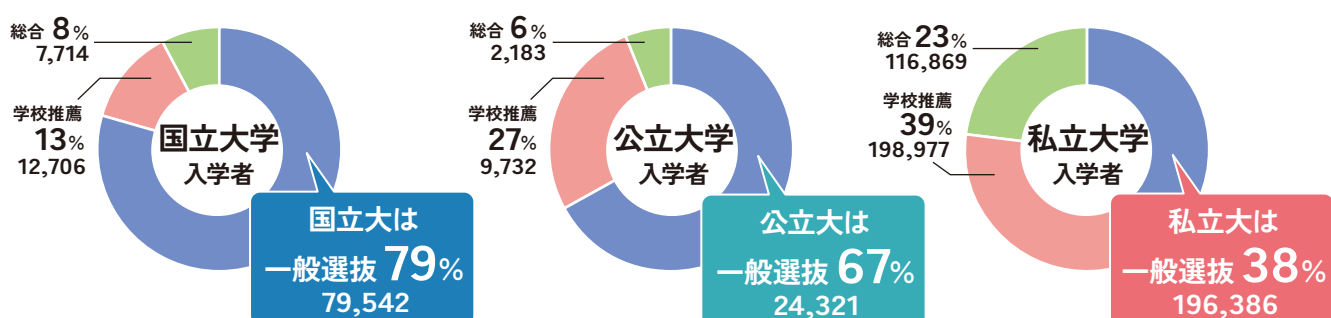
2 3区分(国立/公立/私立)の入試方法ごとの入学者状況

3区分(国立大学/公立大学/私立大学)で入試方法ごとの入学者は、どのような状況でしょうか。文部科学省は例年11月下旬に、入学者選抜の実施状況を公表します。令和7(2025)年度の情報は、2025年11月26日付で「令和7年度国公私立大学・短期大学入学者選抜実施状況」が公表されました。変化の具合がわかるよう、10年前の平成27(2015)年度の実施状況と比較してみたものが、図表6 図表7 です。国立・公立・私立大学ともに、一般選抜の割合が減少し、総合(IBAO)が増加傾向にあります。総合型選抜は丁寧な選抜をしなければならないにも関わらず、1人1人の受験生と「面接」で向き合いもせず、丁寧な評価を行わない私立大学が表れています。

図表6 3区分別 入試方法ごとの入学者の数と割合(H27(2015)年度)



図表7 3区分別 入試方法ごとの入学者の数と割合(R7(2025)年度)

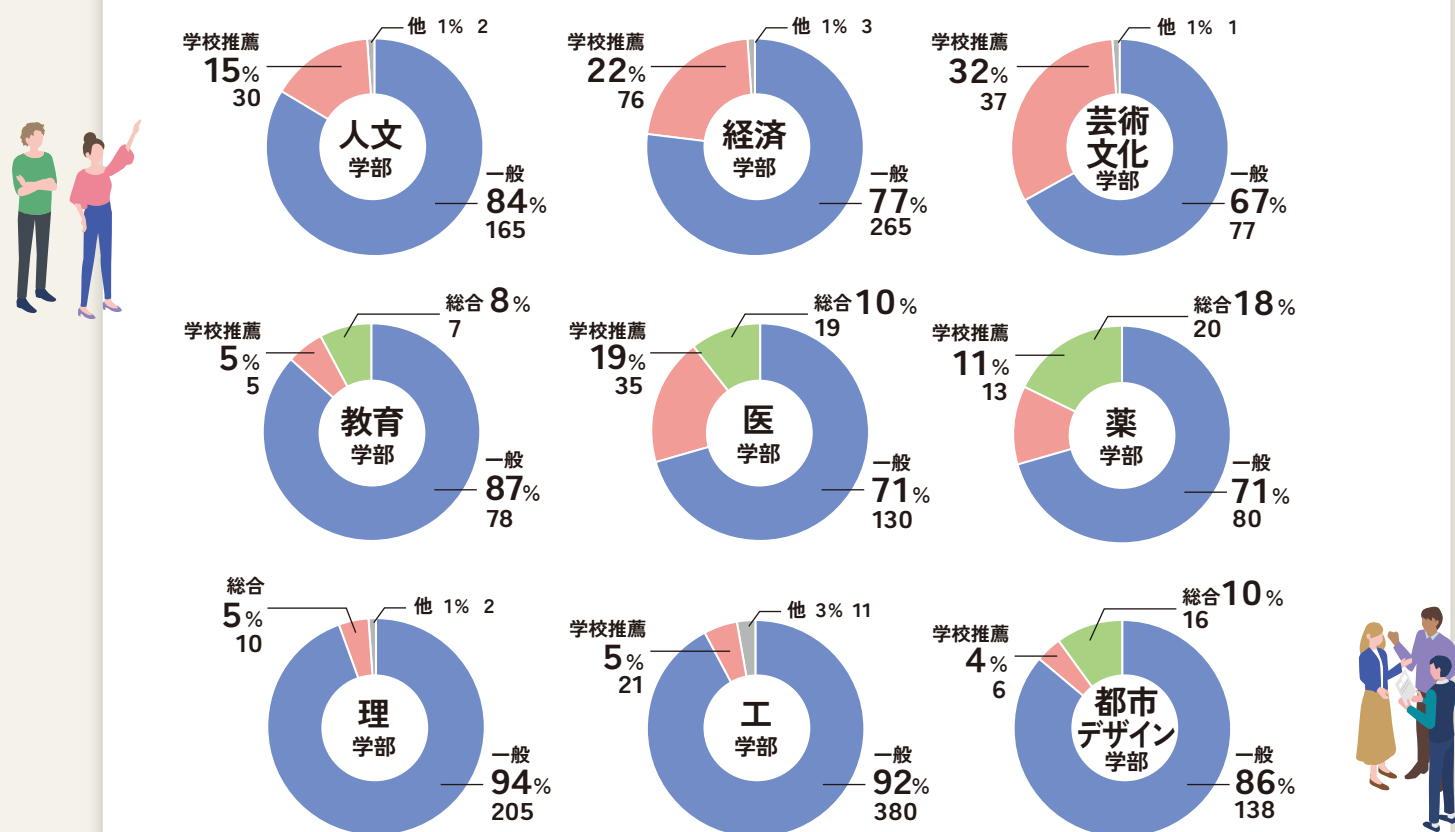


3 学部別の入試方法ごとの入学者状況

入試方法ごとの入学者状況は、1大学の中に複数学部あると、学部ごとに状況は異なります。

例えば、9学部ある富山大学の場合、令和7年度の入試方法ごとの入学者状況は次のようになります 図表8。

図表8 富山大学 9学部別 入試方法ごとの入学者の数と割合(R7(2025)年度)



「一般選抜入学率」を調べてみましょう!

旺文社『蛭雪時代特別編集 大学の真の実力 情報公開BOOK』には、全国の大学の学部ごとの「入学者データ」が掲載され、「2026(令和8)年度用」では令和7年度入試結果を確認できます(国立大P46~P77、公立大P78~P99、私立大P100~P257)。気になる大学・学部の「入学者総数」と「一般選抜」の入学者数から、「一般選抜入学率」を算出してみましょう。また、「総合」「学校推薦」の入学者状況も確認しましょう。

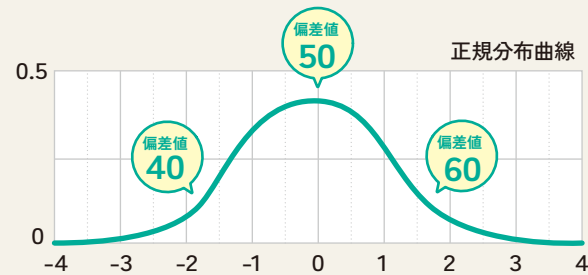
$$\text{一般選抜入学率} = \frac{\text{一般選抜の入学者数}}{\text{入学者総数}} \times 100\%$$

区分	大学名	学部名	入学者総数	一般選抜	総合型選抜	学校推薦型 [公募制]	学校推薦型 [指定校制]	一般選抜 入学率
国・公・私	大学	学部						%
国・公・私	大学	学部						%
国・公・私	大学	学部						%
国・公・私	大学	学部						%
国・公・私	大学	学部						%
国・公・私	大学	学部						%

01 入試面 (2) 受験偏差値が示すもの

1 偏差値とは？

「偏差値」とは、「集団の中で自分がどのくらいの位置にいるかを表す数値」です。つまり、特定の集団の中で他者と比べて、自分の位置を確認するための値です。試験を受験した母集団の平均点を偏差値50と設定し、その平均点よりも点数が上だと、偏差値が50よりも高い値(例えば60)になるしくみです。母集団が異なれば、偏差値を単純に比較することはできません。



2 受験偏差値とは？

高校の教室や進路指導室の壁に掲示されている「偏差値ランキング表(一覧)」を見たことはありますか。あの「入試難易度ランキング」といった一覧表は、大学が作っているわけではありません。受験産業(予備校・塾・模試会社等)が一方向的に設定しています。

このような、いわゆる「受験偏差値」と呼ばれるものは、いったいどのように設定されているのでしょうか。それは、これまでの高校生が受験した模擬試験(模試)の結果と、その高校生が実際に受験した大学・学部・学科の一般選抜の合否結果を追跡して設定しています。「●月模試で偏差値■の生徒が、●●大学・▲▲学部(■学科)の一般選抜を受けて合格(不合格)したから、偏差値50」というように、毎年の各大学の「一般選抜」の受験結果を各社が追っているようです。

入試難易度ランキング		入試難易度ランキング	
国公立大学		私立大学	
文系	理系	文系	理系
70		70	
65		65	
60		60	
55		55	
50		50	
45		45	

別の表

3 受験偏差値を見る時の注意点

模試で高い偏差値が取ればよしとしがちですが、その模試を受験した母集団の質によって、偏差値の数値の意味は大きく異なります。それと同様に、偏差値の間違った理解しないよう、解釈には以下の注意が必要です。

国公立大学と私立大学の[偏差値表]は別！

受験産業がつくる入試難易度ランキング表(偏差値一覧)は、[国公立大学]と[私立大学]で、異なります。母集団が異なる(国立は共テ6教科+個別が主に対し私立は1~3教科が主)ため、同じ尺度で測れません。そのため、同じ偏差値の数値であっても、単純に比較することはできません。また、受験産業の業者間でも、偏差値の設定方法は同一ではないため、数値の解釈に注意が必要です。

偏差値は、“受験難易度”だけ。大学教育の質を示さない！

偏差値の高い大学が「良い大学」「教育が優れている」とは限りません。偏差値は、その大学・学部(学科)の「一般選抜」における受験難易度を示す数値です。大学の教育の質を示すものではありません。

偏差値は、「一般選抜」だけが対象！

偏差値は、教科科目の学力試験の結果を元に算出されるものです。総合的・多面的な評価が中心の「総合型選抜」「学校推薦型選抜」に偏差値は存在しません。前ページの「一般選抜入学率」を調べて、志望する大学・学部(学科)の偏差値の対象者である一般選抜入学者が、入学者総数にどの程度占めるのか(偏差値対象者がどれだけのいるのか)、確認してみましょう。

偏差値は、「一般選抜」の合格者の成績を元とし、入学者ではない！

偏差値は、受験して合格した者の成績状況から算出されていますが、合格者全員が実際にその大学に入学していません。合格者のうち、どの程度の人が入学を辞退しているのか、調べることができます。「入学辞退率」を確認してみましょう。なお、入学定員を満たしていない大学・学部(学科)も存在します。「入学定員不足」の状況も確認してみましょう。

Look it up!

Work sheet 2

記入欄

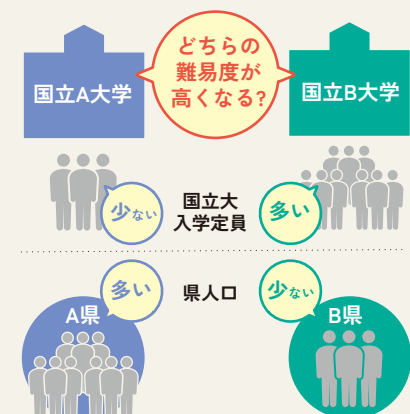
「学部別入試状況」を調べてみましょう！

旺文社『堂雪時代特別編集 大学の真の実力 情報公開BOOK』には、全国の大学の学部ごとの「入学者データ」が掲載され、「2026(令和8)年度用」では令和7年度入試結果を確認できます(国立大P46~P77、公立大P78~P99、私立大P100~P257)。気になる大学・学部の入試状況について、「入学定員」「合格者」「入学者」の数を調べ、「入学定員不足数」「入学辞退者数」「入学辞退率」を確認してみましょう。

区分	大学名	学部名	入学定員	合格者	入学者総数	入学定員不足数 (入学者総数-入学定員) [マイナスだと不足]	入学辞退者数 (合格者-入学者総数)	入学辞退率 (入学辞退者/合格者×100)
国・公・私	大学	学部						%
国・公・私	大学	学部						%
国・公・私	大学	学部						%
国・公・私	大学	学部						%
国・公・私	大学	学部						%
国・公・私	大学	学部						%

4 地方国立大学の受験偏差値の構造

国立大学は全都道府県に立地しており、その都道府県内では圧倒的な認知度を誇ります。私立大学の数が限られる地方において、地元の多くの高校生は地元国立大学を志望する傾向があります。その影響を受け、地方国立大学の受験偏差値(受験難易度)は、その立地県の人口に比例しやすくなります。人口が多い県に位置する国立大学ほど、地元志望者が多く難易度が高くなります。逆に、人口の少ない県ほど競争原理が働きにくく、難易度は低くなります。ただし、大学の“入学定員数”の大きさも影響します。つまり、人口の多い県で入学定員数の少ない国立大学だと、難易度は一層高くなりやすいです。逆に人口が少ない県で入学定員数が多いと、難易度は一層低くなりやすいです。「県の人口」とその県に立地する国立大学の「入学定員数」が、受験偏差値に影響を与えやすい構造となっています。なお、当然ながら受験偏差値は学問系統によっても違いが存在します。



図表9 全国各県1国立大学の県人口・入学定員・人口1万人あたりの入学定員(旧文理科・旧六除く)

ブロック	県名	県人口(万人)	国立大学	入学定員	人口1万人あたりの定員
北東北	青森県	116.5	弘前大学	1,322	11.3
	岩手県	114.5	岩手大学	1,030	9.0
	秋田県	89.7	秋田大学	955	10.6
南東北	山形県	101.1	山形大学	1,663	16.4
	福島県	174.3	福島大学	985	5.7
北関東	栃木県	188.5	宇都宮大学	910	4.8
	群馬県	189.0	群馬大学	1,100	5.8
首都圏	埼玉県	733.2	埼玉大学	1,535	2.1
	神奈川県	922.5	横浜国立大学	1,685	1.8
北陸甲信	富山県	99.7	富山大学	1,770	17.8
	福井県	73.9	福井大学	855	11.6
	山梨県	79.1	山梨大学	825	10.4
	長野県	198.7	信州大学	1,978	10.0
東海	岐阜県	197.9	岐阜大学	1,260	6.6
	三重県	177.0	三重大学	1,340	7.8
関西	和歌山県	92.3	和歌山大学	890	10.1
中国	鳥取県	55.3	鳥取大学	1,139	21.5
	島根県	67.1	島根大学	1,197	18.6
	山口県	134.2	山口大学	1,919	15.0
四国	香川県	95.0	香川大学	1,236	13.5
	愛媛県	133.5	愛媛大学	1,800	14.1
	高知県	69.2	高知大学	1,079	16.4
九州	佐賀県	81.1	佐賀大学	1,306	16.6
	大分県	112.4	大分大学	1,110	10.2
	宮崎県	107.0	宮崎大学	1,025	9.9
沖縄	沖縄県	146.7	琉球大学	1,535	10.5

※県人口は、総務省統計局 2024年 都道府県別人口(2024年10月1日現在)より。
※国立大学の入学定員は文部科学省の令和8年度入学者選抜(2025年9月30日公表)より。

富山県人口 99.7万人 富山大学入学定員 1,770名 人口1万人あたりの定員 17.8%



1 全学における【ST比】「教員1人あたりの学生比率」

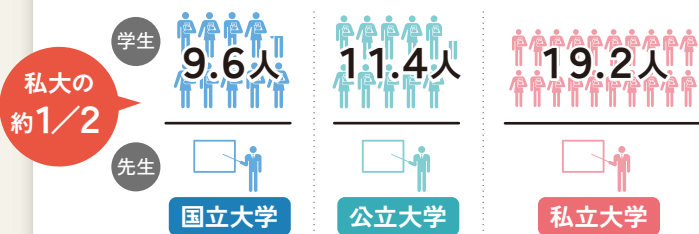
大学は、「教育」「研究」の場です。どのような環境で学修し研究するのか、志望前に確認すべきです。合格は目的ではなく通過点であり、入学後の「学び・研究」の環境を確認無しには志望校として選択すべきではありません。

では、どのように確認すればよいのでしょうか。確認方法は至ってシンプルです。「在学者数」を「教員数」で割るだけです。「教員1人あたりの学生比率」(ST比)が算出されます。文部科学省の「学校基本調査」には、国公立別別の在学者数と教員数(本務者)が掲載されており、令和7年度は、**図表10**となります。国立大学の全学ST比は「9.6」人に対して、私立大学は「19.2」人です。

各大学の状況は、「在学者数(学士+修士+博士等の学生数)」と「教員数(専任の教授・准教授・講師・助教)」の数から、算出できます。全国の国立大学の状況は、**図表11**です。私立大学の全学ST比の平均は「19.2」人ですが、いわゆる、マンモス大学と呼ばれる大規模私立大学になると、「40」人以上に達することがあります。

図表10 大学区分の全学ST比の違い

区分	国立大学	公立大学	私立大学
A 在学者数(学生数)	608,869	170,373	2,193,170
B 教員数(本務者)	63,709	14,933	114,181
A/B 全学ST比	9.6	11.4	19.2



図表11 全国各地の国立大学の全学ST比

	A	B	A/B
大学名	在学者数(学生数)	教員数(専任)	全学ST比 教員1人あたりの 学生比率
帯広畜産大学	1,373	130	10.6
岩手大学	5,495	356	15.4
新潟大学	12,159	1,053	11.5
富山大学	9,341	756	12.4
信州大学	11,043	998	11.1
奈良教育大学	1,216	93	13.1
鳥取大学	6,308	717	8.8
徳島大学	7,476	765	9.8
鹿屋体育大学	844	62	13.6
琉球大学	7,842	783	10.0

※各大学HP調べ(2025年5月1日現在データ)より。
※在学者数は学部と大学院の合計数、教員数は教授・准教授・講師・助教の合計数。

2 学部別の【ST比】「教員1人あたりの学生指導比率」

大学は、「教育」「研究」の場です。国立/公立/私立の区分に関わらず、どこ大学においても、学生は教員から直接指導を受け、教員とともに研究を行う機会が存在します。直接指導を受けたり研究を行う機会がない大学が一部あるかもしれませんが、大学とは本来「教育」「研究」の機会がなければ、高額な学費を払う意味はありません。大規模講義室での一方通行のマス授業は、オンデマンドでも提供可能な時代です。学生は教員との対話や問答があるからこそ、自分では考えられなかった“気づき”を得ることができ、大きく成長することができます。様々な価値観を知り、多様な視点から物事を捉えられる複眼的思考こそ、大学教育における修得能力であり、大学卒業後に実社会で求められる能力です。

学生と教員との少人数による対話と実践の機会として、文系では「ゼミナール」(ゼミまたは演習)、理系では「研究室」(ラボ)の配属があります。その重要な「教育」「研究」環境が実際どのようなになっているのか、なかなか学外からは知り得ない状況です。しかしながら、「教育」「研究」の実態(事実)を確認することなく、大学選びは行うべきではありません。

ゼミナール(ゼミ)とは

人文・社会科学系の学問分野における、少人数の対話形式の授業科目。教員と学生が双方向に議論を進めることで、理解や認知を深める。1・2年次に基礎ゼミ、3・4年で専門ゼミを設け4年次に卒業論文を書くことが多い。

研究室とは

自然科学系の学問分野における、各専門分野の教員の執務スペースで、実験室や実習室等を兼ねる。教員と学生(大学院生を含む)がチームで協働し研究を行う。学部3年後半や4年次から配属し、卒業研究を行うことが多い。

では、「ゼミナール」「研究室」の状況はどのように調べられるでしょうか。「学部別の入学者数」と、その学部の「専任教員数」を調べれば、その学部における「教員1人あたりの学生指導比率」(学部ST比)がわかります。

富山大学の9学部における、令和7年度入学者数と、学部教員数(専任)、学部ST比を示したものが、**図表12**です。※「ゼミナール」「研究室」の開講・配属の年次・期間・しくみは大学・学部(学科)によって異なりますので、あわせてお調べください。

図表12 富山大学の学部別ST比

	C	D	C/D
富山大学の学部	学部入学者数(R7)	学部教員数(専任)	学部ST比 教員1人あたりの 学生指導比率
人文学部	197	42	4.7
教育学部	90	54	1.7
経済学部	344	50	6.9
芸術文化学部	115	37	3.2
医学部	192	252	0.8
薬学部	112	71	1.6
理学部	202	76	2.7
工学部	412	82	5.0
都市デザイン学部	170	47	3.6

※入学者数と教員数は『富山大学概要2025』(2025年5月1日現在)より。

「全学ST比」を調べてみましょう!

気になる大学について、大学HPで調べてみましょう。【大学概要】【大学基本情報】【情報公開】といったページの【教育情報】項目等から、「在学者数(学生数)」と「教員数(専任の教授・准教授・講師・助教)」を調べてみましょう(教員数に“非常勤”は含めませんのでご注意ください)。

区分	大学名	A 在学者数 (学生数)	B 教員数 (専任)	A/B 全学ST比 教員1人あたりの 学生比率定員
国・公・私	大学			
国・公・私	大学			
国・公・私	大学			
国・公・私	大学			
国・公・私	大学			

「学部別ST比」を調べてみましょう!

気になる大学について、大学HPで調べてみましょう。【大学概要】【大学基本情報】【情報公開】といったページの【教育情報】項目等から、学部別の「入学者数」と「教員数」を調べてみましょう(教員数に“非常勤”は含めませんのでご注意ください)。

区分	大学名	学部名	C 学部入学者数 (R7)	D 学部教員数 (専任)	C/D 学部ST比 教員1人あたりの 学生指導比率
国・公・私	大学	学部			
国・公・私	大学	学部			
国・公・私	大学	学部			
国・公・私	大学	学部			
国・公・私	大学	学部			

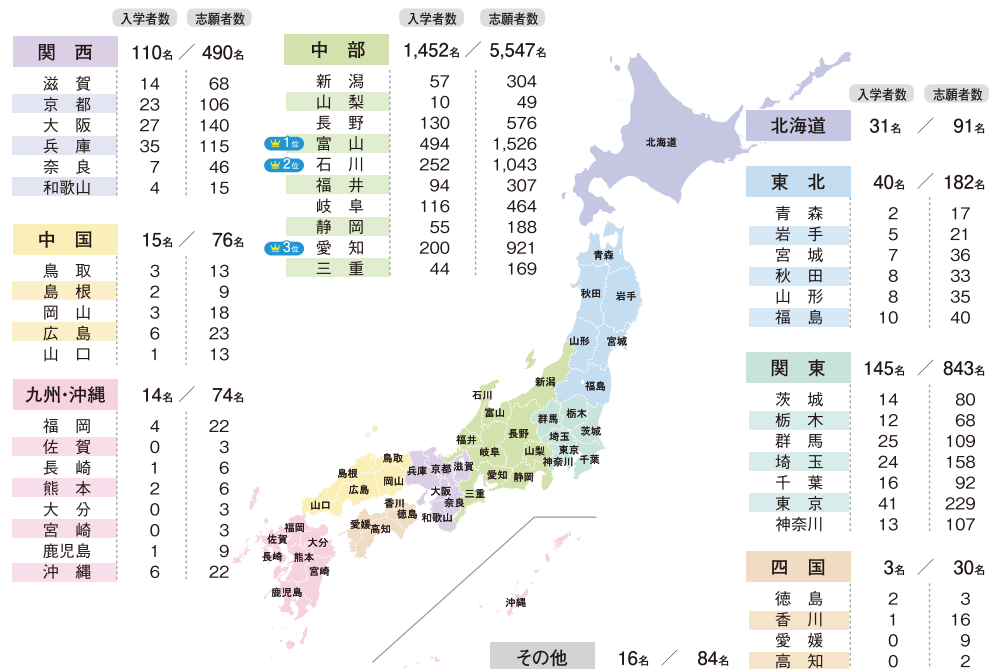
1

学生の多様性

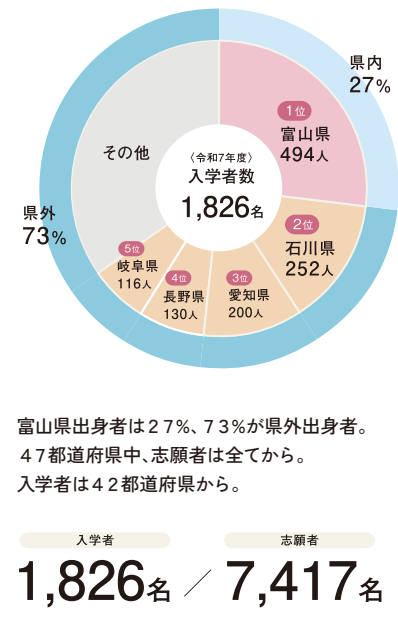
異なる背景・出身地・価値観の学生が、大学でともに学び、授業や課外活動を通じて、交流することが重要です。諸活動を通じて、自分とは異なる価値観・風土・食文化・方言をもつ他者と出会い、向き合い、対話し(時には議論し)、お互いに刺激し合うことで、学生は大きな視野を得ることができます。学ぶ意欲と能力を有し多様な学生が集まる大学にこそ、進学する大きな価値があります。

大学を志願・入学する学生の多様性は、大学によって異なります。多様な地域から学生が入学しているか、確認してみましょう。富山大学における、都道府県別の志願者数と入学者数(令和7年度入試)は **図表13**、都道府県別入学者(令和7年度)の割合は **図表14** です。他の地方国立大学の都道府県別の入学者の割合(4.0%以上の上位6位まで)を示したものが、**図表15** です。

図表13 富山大学の都道府県別の志願者数・入学者数(R7)



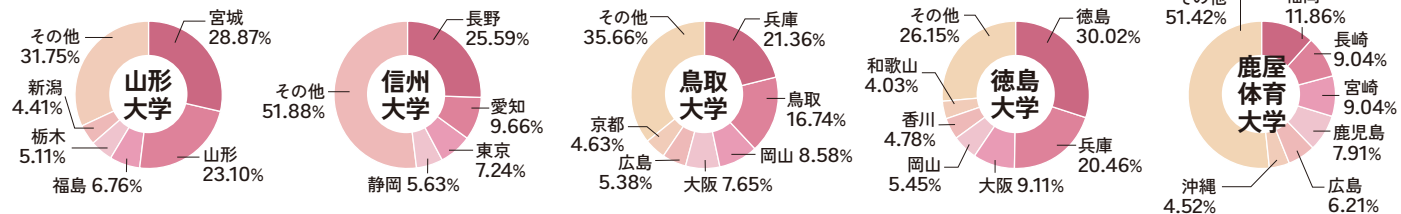
図表14 富山大学の県別入学状況(R7)



富山県出身者は27%、73%が県外出身者。
47都道府県中、志願者は全てから。
入学者は42都道府県から。

1,826名 / 7,417名

図表15 地方国立大学(5大学)の都道府県別入学者の割合状況(R6)



(出典) 国立大学協会「国立大学法人 基礎資料集」(2025年10月1日)(元データ) 文部科学省「学校基本調査」(2024) グラフは、大学改革支援・学位授与機構「大学基本情報」(2024)(2024年5月1日時点)より国立大学協会事務局作成したものを用いる。※グラフは、割合が4.0%以上の上位6位までの都道府県のみ表示。

学生

学生の“多様性”を調べてみましょう!

気になる大学について、大学HPで調べてみましょう。【大学概要】【大学基本情報】【情報公開】の[教育情報]や[入試情報]の項目の中から、「出身地別入学者数」を探して、多様な学生が入学しているか、確認しましょう(都道府県別入学者データは非公表、という大学があるかもしれません)。

区分	大学名	入学者総数(R7)	地元都道府県出身者数	地元率	入学者の出身都道府県の数
国・公・私	大学				
国・公・私	大学				
国・公・私	大学				

2

学びの実態はどうでしょうか?

高額な学費を払って、学生は大学でどれだけ学んでいるのか。その数値を正確に測定することや大学間で比較することは、なかなか困難です。しかし、ひとつの見方として「大学図書館」の利用状況があります。

「大学図書館」とは、大学の教育・研究を支える学術情報基盤であり、必ずどの大学にも設置されています。「大学図書館」は大学における学生の学びと研究活動において、必要不可欠な空間であり、重要な役割を担っています。インターネットが普及し、学術雑誌の電子ジャーナル化が進みつつありますが、紙媒体の刊行物や学術図書的重要性は変わりありません。

旺文社『蛭雪時代特別編集 大学の真の実力 情報公開BOOK』の「入学者データ」に、大学ごとの「図書館蔵書数」と「図書館貸出数」「学生数(男子学生数+女子学生数)」「学生1人あたりの貸出数」が掲載されています。国立大学(13大学)の大学図書館の「蔵書数」「貸出数」「学生数」「学生1人あたりの蔵書数」「学生1人あたりの貸出数」をまとめたものが、**図表16** です。

図表16 国立大学(13大学)の大学図書館の蔵書数・貸出数

G		H	I	G/I	H/I
国立大学	蔵書数	貸出数	学生数	学生 1人あたり 蔵書数	学生 1人あたり 貸出数
北見工業大学	142,279	6,565	1,733	82.1	3.8
岩手大学	900,365	17,344	4,619	194.9	3.8
千葉大学	1,241,541	55,227	10,450	118.8	5.3
新潟大学	1,282,986	50,564	9,980	128.6	5.1
富山大学	1,315,314	46,273	7,947	165.5	5.8
金沢大学	1,928,258	50,141	8,216	234.7	6.1
信州大学	1,151,454	63,341	8,910	129.2	7.1

G		H	I	G/I	H/I
国立大学	蔵書数	貸出数	学生数	学生 1人あたり 蔵書数	学生 1人あたり 貸出数
鳥取大学	685,638	37,613	5,248	130.6	7.2
岡山大学	1,951,897	62,306	10,246	190.5	6.1
徳島大学	666,792	38,395	6,053	110.2	6.3
長崎大学	995,042	41,536	7,519	132.3	5.5
熊本大学	1,257,715	34,369	7,730	162.7	4.4
琉球大学	964,133	52,823	6,998	137.8	7.5

図書館

図書館の蔵書数と貸出数を調べてみましょう!

旺文社『蛭雪時代特別編集 大学の真の実力 情報公開BOOK』の「入学者データ」から、気になる大学の「図書館蔵書数」と「図書館貸出数」「学生数(男子学生数+女子学生数)」「学生1人あたりの貸出数」を確認してみましょう。

記入欄

		G	H	I	G/I	H/I
区分	大学名	蔵書数	貸出数	学生数(男子+女子)	学生1人あたり蔵書数	学生1人あたり貸出数
国・公・私	大学					
国・公・私	大学					
国・公・私	大学					
国・公・私	大学					
国・公・私	大学					
国・公・私	大学					
国・公・私	大学					
国・公・私	大学					



1 「住まい」と「学び」が一体化した生活環境

地方の国立大学には、ひとり暮らしで学ぶ学生が多く存在します。図表17は、富山大学(五福キャンパス)周辺のアパート・マンションを示した地図です(大学正門を中心に、半径1kmで緑の円)。360件以上の物件に5,000以上の部屋があります。

ひとり暮らしの学生の多くが、大学周辺に住んでいます。「徒歩」「自転車」で「片道20分以内」という距離に、住まいと学びの環境があります(富山大学の学生の「住居形態」「通学方法」「通学時間」は図表18)。ひとり暮らしの学生に、「通学」という概念は存在しません。「通学定期券」は不要です。満員電車に乗ることも、片道1〜2時間かけて通学することはありません。

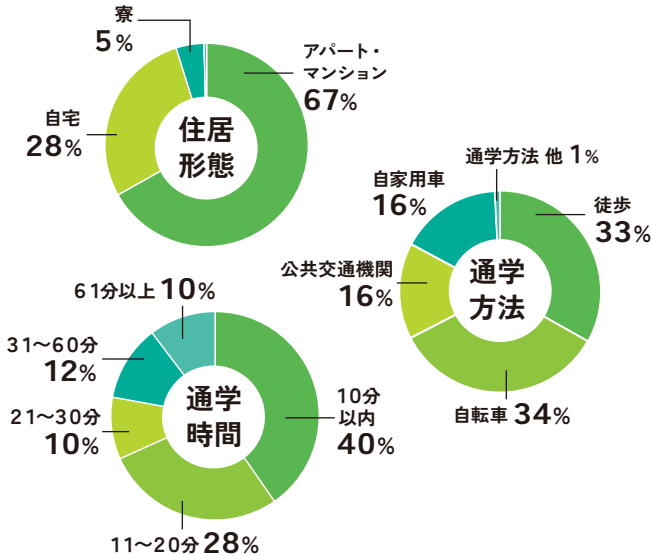
大学周辺に多くの学生が住むことで、お店(コンビニ/スーパー/ドラッグストア/飲食店)、銀行、病院等は充実しています。消費者・利用者としてだけでなく、アルバイト(短時間労働)先としてお世話になる学生も数多くいます。家賃相場(1か月)は、富山に限らず地方だと「3〜4万円」程です。家賃相場が8〜10万円の大都市部とは大きく異なります。

図表17 富山大学(五福キャンパス)周辺の
アパート・マンション物件状況



富山大学生協HP物件検索より [●はアパート・マンションを示す]

図表18 富山大学生の生活状況
(住居形態・通学方法・通学時間)



「富山大学生生活実態調査2025」集計結果より (n=1713)

ひとり暮らしの“家賃”コストを調べてみましょう!

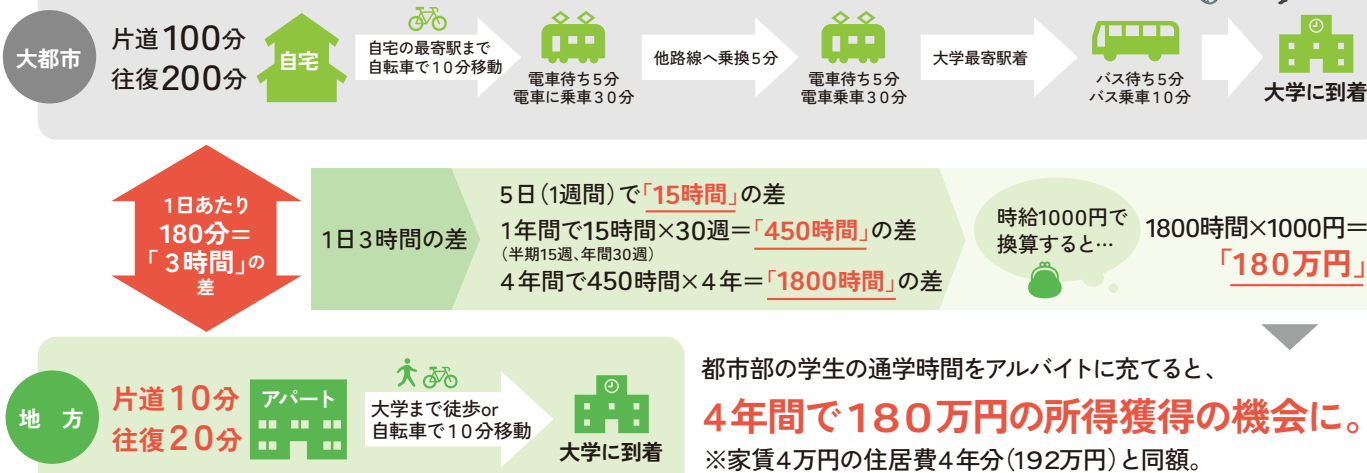
実家から通学ではなく、ひとり暮らしをした場合、家賃にかかるコストはいくらになるでしょうか。気になる大学に進学した場合、1か月の“家賃”はいくらで、4年間だといくらになるか。大学生協のHP内に不動産案内ページがあることが多いので、調べてみましょう。

区分	大学名	学部名	ひとり暮らし場所 (都道府県・市町村)	1か月家賃	4年間の家賃コスト	
国・公・私	大学	学部		万円	×12カ月×4年＝	万円
国・公・私	大学	学部		万円		万円
国・公・私	大学	学部		万円		万円
国・公・私	大学	学部		万円		万円
国・公・私	大学	学部		万円		万円
国・公・私	大学	学部		万円		万円

2 「自宅から大学へ通学」がもたらす「時間」「機会」の損失

大都市(東京圏・名古屋圏・大阪圏)とその周辺には、多くの私立大学が立地しています(この理由は単純に人口のみ)。「名前を知っている大学」が近所に数多く存在するがゆえに、大学進学そのものの目的や進学後の学びを想定せず、大学に進学する者が一定数います。「自宅から通学できる」ことが、進学理由になっている者さえいます。大学は義務教育ではありません。家から通学可能か否かで、大学進学を検討すべきではありません。学ぶ目的意識をもち、大学に進学しなければ、高額な学費を支払う意味はありません。自宅から進学できる選択肢がある生徒・保護者は、「自宅から大学へ通学」を当たり前と捉えがちですが、その大学通学には思わぬ「時間」と「機会」の損失が存在します。「大都市周辺在住」と「地方でひとり暮らし」を、通学時間で比較すると、以下の差異が生じます。

図表19 「大都市周辺在住の通学」と「地方でひとり暮らしで通学」の差異



[大都市周辺在住で通学で大学進学を考えている方用]

“自宅通学”の時間と費用を調べてみましょう!

実家から通学した場合の、時間と費用はどのくらいかかるのでしょうか。気になる大学・学部へ進学したと想定し、家の玄関からその大学の正門まで、どのくらいの「時間」と「費用」がかかるのか、調べてみましょう。

区分	大学名	学部名	経路	自宅発	→	自宅最寄駅	→	乗継駅	→	大学最寄駅	→	大学着	片道	往復(片道×2)
国・公・私	大学	学部	経路	自宅発	→	自宅最寄駅	→	乗継駅	→	大学最寄駅	→	大学着	片道	往復(片道×2)
			時間		分	分	分	分	分	分	分		分	分
			費用		円	-	円	-	円	-	円		円	円
区分	大学名	学部名	経路	自宅発	→	自宅最寄駅	→	乗継駅	→	大学最寄駅	→	大学着	片道	往復(片道×2)
国・公・私	大学	学部	経路	自宅発	→	自宅最寄駅	→	乗継駅	→	大学最寄駅	→	大学着	片道	往復(片道×2)
			時間		分	分	分	分	分	分	分		分	分
			費用		円	-	円	-	円	-	円		円	円
区分	大学名	学部名	経路	自宅発	→	自宅最寄駅	→	乗継駅	→	大学最寄駅	→	大学着	片道	往復(片道×2)
国・公・私	大学	学部	経路	自宅発	→	自宅最寄駅	→	乗継駅	→	大学最寄駅	→	大学着	片道	往復(片道×2)
			時間		分	分	分	分	分	分	分		分	分
			費用		円	-	円	-	円	-	円		円	円



1 地方のひとり暮らしで、何が身につくのか？

地方の国立大学に進学し、親元を離れ、ひとり暮らしを行うことで、何が身につくのでしょうか。それは、**以下の4つの能力を伸ばし、獲得することができます**。自宅通学では、得にくい能力もあります。大学生活を充実化させるだけでなく、大学卒業後の社会で働く際に高く評価される能力でもあります。ひとり暮らしの経験は、長い人生で必ずプラスに働く効用があります。

(a) 生活力 [生きるための基盤力]

大学入学とともにひとり暮らしを始めると、実家の生活のありがたさと、親の偉大さをまず強く実感します。衣・食・住をすべて自分で対処することを通じて、自分の生活リズムを自分でつくるようになります。食事(自炊or外食or弁当購入)、買物、洗濯、掃除、ゴミ捨て等を通じて、「自分で意志決定し、自分で行動する」。この重要性を生活から学びます。自立のための生活力を身につけることができます。

(c) 自己管理能力 [時間/金銭/健康/リスク]

ひとり暮らしにより、自己管理能力を身につけることができます。この能力は、社会で働いていくのにあたり、仕事で活かせる転用可能な汎用能力です。地方の国立大学の学生たちが、企業や官公庁から採用選考時に評価される能力でもあります。「時間管理能力」「金銭管理能力」「健康管理能力」「リスク管理能力」の4つは、ひとり暮らしの学生生活で修得できるとともに、社会の組織で評価される能力です。



時間管理能力

起床・就寝の睡眠時間、勉強・サークル・アルバイト・家事等の時間の配分と活用。

金銭管理能力

仕送り・奨学金・アルバイト給与等の「収入面」と、家賃・食費・買物・遊び代等の「支出面」の調整。

健康管理能力

食べ過ぎ・野菜不足・睡眠不足・運動不足・過剰なスマホ利用等の回避と、定期的な健診(歯・眼等)。

リスク管理

ものの事態(虫の侵入/鍵の紛失/PCの破損/病気・ケガ・事故/盗難)への対応。

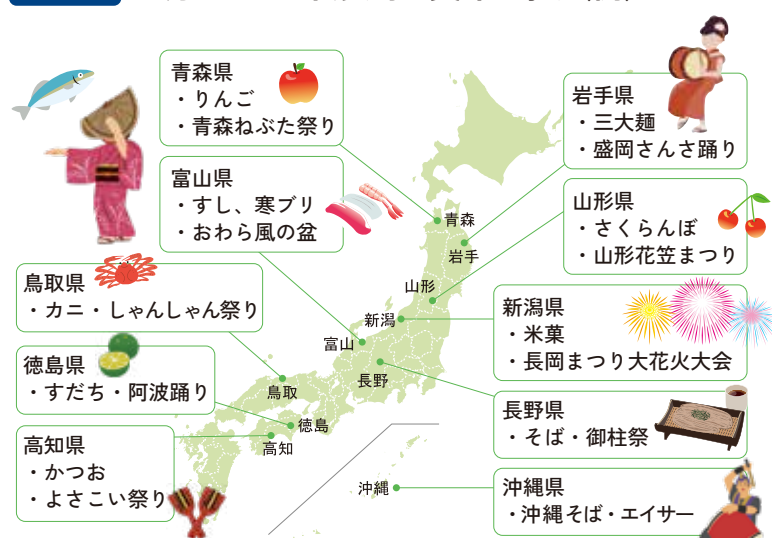
(b) 協働力と役割理解力 [組織内力]

通学時間が短いことで、勉強や研究に集中できるだけでなく、課外活動にも時間を使えます。部・サークル/アルバイト/ボランティア/地域活動/国際交流等、様々な活動に取り組みます。学内外の団体・組織に所属し活動することで、他者(学生・社会人)と接点をもつことができます。活動を通じ、同じ目的に向かって他者と協力して共に働く「協働力」を、身につけることができます。そして、その団体・組織の中でどのような役割を担い行動すべきか、「役割理解力」を修得できます。時に“ファシリテーター”、時に“ムードメーカー”、時に“サポーター役”を担う等、多様な役割の経験を積むことができます。

(d) 互助と利他の精神

「互助」とは、お互いに助け合うことです。困っている人がいれば、お互いさまの気持ちで助け合います。学生は大学周辺に住み、学生同士が近所で暮らしています。同級生、先輩後輩の繋がりが濃いのです。何か困ったことがあれば、学生同士が声をかけ合い、関わり合い、助け合う機会があります。これにより、困っている人を見かけたら、放っておくのではなく、自ら動くマインドを自然と修得します。また、地方における地域社会(コミュニティ)は、大都市に比べて小さく、他者と繋がりがやすいです。大学生が地域の大人と接点をもちやすいことで、地域の困り事に学生が関われる環境があります。「利他」とは、自分のことよりも、他者のために尽くすことです。「自分さえ良ければ良い」という自己中心的な考えではなく、他者を思いやり行動していくことです。学生同士、地域社会との互助の関係から、利他の精神を知らず知らずのうちに修得しています。

図表20 地方における代表的な美味と祭り(例)



2 地方での楽しみ

地方の国立大学におけるひとり暮らしは、どんなことが楽しみでしょうか。その地域でしかできない「経験」は、大きな楽しみになります。その地域に根づき脈々と伝わる伝統の【食文化】や【祭り文化】は、その地に居なければ、楽しむことができません。

出身地を離れて未知なる地域での経験は、すべてが驚きの連続かもしれません。はじめは慣れないことばかりかもしれませんが、しかし、大学卒業後の長い人生で考えると、地方で過ごした学生時代は、感動の日々として強く脳裏に刻まれます。わずか4(6)年間の生活が、一生の思い出となります。あの場所で食べた美味しさ、あの季節に熱狂したお祭りを、いつまでも記憶し、心の中に“第二のふるさと”が形成されます。

長時間の満員電車で揺られ疲弊するような味気の無い学生生活よりも、地方で四季を感じながら自然体で学ぶ学生生活のほうが、生きている充実と満足を得られる可能性があります。

自立の準備状況を確認してみましょう！

実家から大学に通学するにせよ、実家を離れひとり暮らしするにせよ、我が子がいつまでも自立できず、保護者に頼り切りで生活できないようでは、本当に困ってしまいます。高校を卒業し成人した我が子が、どうあってほしいのか、想像してみましょう。高校生の時から、生活に関することを保護者がすべて行うのではなく、少しずつ自分でできることは自分で行うことが必要です。保護者が先回りをして全てを行うことは、子どもの自立を阻害します。子どもの自立を促すためにも、家庭において自分でできることは自分で対処させるべきです。

図表21 のチェックリストを用いて、子どもの自己管理能力状況を確認してみましょう。

図表21 高校生の自己管理能力チェックリスト

能力	テーマ	チェック項目
生活力	掃除	☐ 自分の部屋は自分で掃除しているか？ ☐ トイレ・風呂等の掃除を分担しているか？
	ゴミ	☐ ゴミの分別ルールを把握し、分別しているか？ ☐ ゴミ出しに協力しているか？
	衣類	☐ 衣類の整理や衣替えは、自分で行っているか？ ☐ 自分が着る衣類は、自分で選んでいるか？
時間管理	睡眠	☐ 自分で起床しているか？ ☐ 睡眠時間を考えて、就寝しているか？
	余暇	☐ 自分でスマホの利用時間を決めているか？
	勉強	☐ 自分で勉強する時間を決めているか？
金銭管理	小遣い	☐ お小遣いを自分で管理しているか？ ☐ お小遣いを何に使ったか、把握しているか？
	学費	☐ 大学進学時にかかる学費を知っているか？
健康管理	体調	☐ 自分の体調の良い時(悪い時)を把握しているか？ ☐ 自分の体調が悪くなった時の対処法を把握しているか？
	食事	☐ 朝食を食べているか？ ☐ スナック菓子やジュースばかり食べていないか？
	運動	☐ 適度な運動を心がけているか？
リスク管理	事故	☐ 交通ルールを守り、自転車等に乗っているか？
	相談	☐ (言いにくいことでも) 困ったことがあったら、相談しているか？

ちょっと一息
Break time

保護者にとって、「子どもの幸せ」とは何でしょうか？

今、高校生がいっぱしゃんということは、子どもの生誕から15～17年の月日が経った、ということでしょう。これまで長い間、子育ておつかれさまでした。子育てにかかる手間や心配は、幼少期に比べれば大きく減少したのではないのでしょうか。高校卒業後の進学について考えると、金銭的な不安は絶えないかもしれません。しかし、わが子は身体的に、精神的に、大きく成長してきたことだと思います。あと数年で18歳となり、成人です。高校卒業後は、よりたくましく、大人になっていくことでしょう。保護者として、子どもの成長を引き続き見守りつつ、ぜひ自立した大人となれるよう、本人の意思とやる気を大切に、見守ってください。

保護者にとって、子どもはいくつになっても宝であり、“子どもの幸せ”を願うのは常であります。では、“子どもの幸せ”とは、いったい何でしょうか。“より良い人生”を歩んでほしいと、保護者は子どもに強く期待します。それは、本人が自らの意思を決定し、自分で自分の人生を歩んでいくからこそ、“良い人生”なのではないのでしょうか。誰かによって意思決定しても、それは本人にとって幸せかどうかはわかりません。自分で選択するからこそ、自分の人生であると強く認識し、肯定的に捉えられることができます。保護者は、子どもに代わって、子どもの人生を歩むことはできません。また、子どもは、保護者のコピーではありません。子どもが自分の意思で、どのような人生を歩むのか。保護者にとってではなく、本人にとっての“良い人生”となるよう、サポートしましょう。

04 金銭面 (1) 学費と生活費

1 学費

大学進学には莫大な費用が必要となります。大学へ支払う「学費」はどの程度になるのでしょうか。国立大学、公立大学、私立大学(文科系・理科系・医歯系)に分け、4年(私立大学医歯系は6年)での学費を算出したものが、[図表22](#)です。

図表22 大学の学費

	国立大学	公立大学	私立大学・文科系	私立大学・理科系	私立大学・医歯系
入学金	¥282,000	¥388,561	¥219,951	¥245,362	¥1,088,248
授業料	¥535,800/年×4年	¥536,340/年×4年	¥850,392/年×4年	¥1,195,313/年×4年	¥2,825,359/年×6年
	¥2,143,200	¥2,145,360	¥3,401,568	¥4,781,252	¥16,952,154
施設整備費	—	—	¥141,892/年×4年	¥161,378/年×4年	¥1,088,248/年×6年
			¥567,568	¥645,512	¥6,529,488
合計	¥2,425,200	¥2,533,921	¥4,189,087	¥5,672,126	¥24,569,890

・国立大学は「『国立大学等の授業料その他の費用に関する省令』で定める大学(学部)の納付金の標準額」より。一部の国立大学で値上を実施。
・公立大学は文部科学省「2024年度学生納付金調査結果」(大学昼間部101大学の平均値、入学金は地域外)より。
・私立大学は文部科学省「令和7年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額の調査結果」より。

2 生活費

「学費」とは別に、学生生活を送るために必要な生活費は、どの程度かかるのでしょうか。大学生をサポートしている、全国大学生生活協同組合連合会の『第60回(2024年)学生の消費生活に関する実態調査』が、全国の学生たちの「1ヵ月の生活費」について、【自宅生】と【下宿生】を分けて平均額を集計しています [図表23](#)。

図表23 大学生の1ヵ月の生活費(自宅生・下宿生)

2024年度調査	自宅生	下宿生	自宅生ー下宿生
食費	¥14,340	¥26,110	¥-11,770
住居費	¥600	¥56,090	¥-55,490
交通費	¥9,850	¥5,050	¥4,800
教養娯楽費	¥14,740	¥13,870	¥870
書籍勉学費	¥2,470	¥2,800	¥-330
電話・通信費	¥1,410	¥3,320	¥-1,910
日常費他	¥7,740	¥10,230	¥-2,490
貯金・繰越	¥18,360	¥14,250	¥4,110
合計	¥69,510	¥131,720	¥-62,210



貯金・繰越が含まれていますが、おおまかに1ヵ月の生活費は、自宅生で約7万円、下宿生で約13万円です。
下宿生の最大コストは「住居費」で、5.6万円です。地方でひとり暮らしを行う際の「家賃相場」は3～4万円に対して、東京では8～10万円です。
大都市における高額な家賃相場が、下宿生の「住居費」平均金額を押し上げています。

3 学費＋生活費

生活費について、[②](#)の全国大学生生活協同組合連合会『第60回(2024年)学生の消費生活に関する実態調査』の【自宅生】と【下宿生】の「1ヵ月の生活費」を4年間で算出(「1ヵ月の生活費」×12ヵ月×4年)し、4年間の学費と生活の合計が [図表24](#) です。学費と生活費の合計の最安は「自宅から通える国立大学」です。次いで、「下宿で地方国立大学」(家賃3万円想定)と「自宅から通える私立大学・文系」が、ほぼ同額です。

図表24 大学4年間の学費と生活費の合計

国立/私立 自宅/下宿	国立大学			私立大学			
	通える 国立大学	下宿で		自宅から		下宿で	
		地方国立大学 (家賃3万円想定)	大都市国立大学 (家賃8万円想定)	通える私立大学 文系	通える私立大学 理系	大都市私立大学 文系 (家賃8万円想定)	大都市私立大学 理系 (家賃8万円想定)
学費	¥2,425,200	¥2,425,200	¥2,425,200	¥4,189,087	¥5,672,126	¥4,189,087	¥5,672,126
生活費	¥3,336,480	¥5,070,240	¥7,470,240	¥3,336,480	¥3,336,480	¥7,470,240	¥7,470,240
学費と生活費 合計	¥5,761,680	¥7,495,440	¥9,895,440	¥7,525,567	¥9,008,606	¥11,659,327	¥13,142,366

大学4年間の費用を概算してみましょう。

大学4年間における学費と生活費について、事前に概算を確認してみましょう。大学の種類(国立大学/公立大学/私立大学)、通学かひとり暮らしか、ひとり暮らしは地方か大都市か、選択する条件によって大きく変化します。

区分	大学	学部	項目	金額	詳細
国立/公立大学	大学	学部	学費	入学金	¥282,000
			学費	授業料	¥2,143,200 (¥535,800×4年) ※値上大学は別途
				施設整備費	(¥69,510×12ヵ月×4年)
			生活費	□自宅から通学	¥3,336,480 (¥105,630×12ヵ月×4年)※家賃3万円想定
				□地方でひとり暮らし	¥5,070,240 (¥155,630×12ヵ月×4年)※家賃8万円想定
				□大都市でひとり暮らし	¥7,470,240 (¥155,630×12ヵ月×4年)※家賃8万円想定
			学費＋生活費 合計		

区分	大学	学部	項目	金額	詳細
私立大学	大学	学部	学費	入学金	—
			学費	授業料	
				施設整備費	(¥ ×4年)
			生活費	その他	(¥ ×4年)
				□自宅から通学	¥3,336,480 (¥69,510×12ヵ月×4年)
				□地方でひとり暮らし	¥5,070,240 (¥105,630×12ヵ月×4年)※家賃3万円想定
				□大都市でひとり暮らし	¥7,470,240 (¥155,630×12ヵ月×4年)※家賃8万円想定
			学費＋生活費 合計		

区分	大学	学部	項目	金額	詳細
私立大学	大学	学部	学費	入学金	—
			学費	授業料	
				施設整備費	(¥ ×4年)
			生活費	その他	(¥ ×4年)
				□自宅から通学	¥3,336,480 (¥69,510×12ヵ月×4年)
				□地方でひとり暮らし	¥5,070,240 (¥105,630×12ヵ月×4年)※家賃3万円想定
				□大都市でひとり暮らし	¥7,470,240 (¥155,630×12ヵ月×4年)※家賃8万円想定
			学費＋生活費 合計		

04 金銭面 (2) 奨学金



1 奨学金の制度と種類

「奨学金」制度とは、経済的な理由で学びが困難な学生に対する支援制度です。「貸与」と「給付」の2種類があります。

貸与

「貸与」とは、「お金を貸し与える」。つまり、「返すことを条件にお金を貸す」ことであり、返済が必要です。

給付

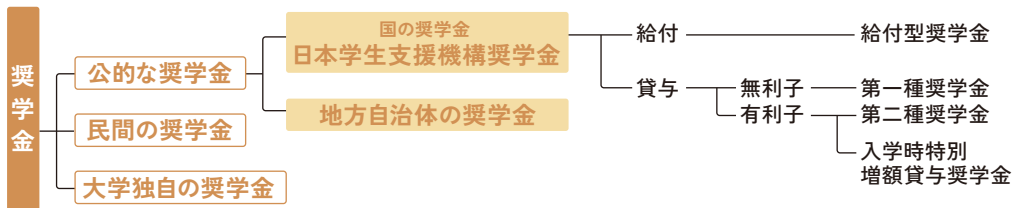
「給付」とは、「お金を支給する」ことであり、返済は不要です。しかし、支給の諸条件は厳しく対象者は限られます。

図表25のように、公的な奨学金、民間の奨学金、大学独自の奨学金があります。各種の制度には制限や条件があります。複数を併用することも場合によって可能なものもあります。最新の詳細情報は必ず、各種運用団体のHPからご確認ください。

図表25

日本の奨学金制度と種類

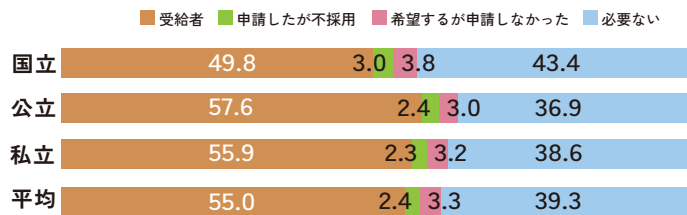
日本における奨学金の多くは、日本学生支援機構(JASSO)の奨学金です。日本学生支援機構の法人・事業概要を記した、『JASSO概要2025』によれば、奨学金事業の予算は約1兆1千億円、奨学金の支給・貸与は144.8万人です。



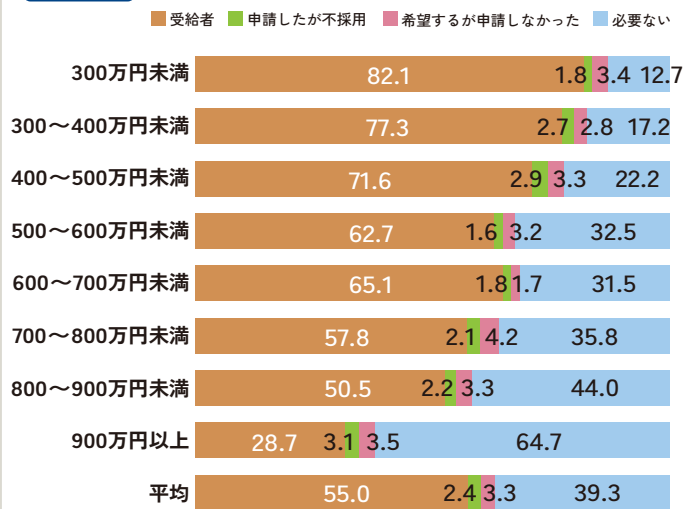
2 大学生の奨学金利用状況

日本学生支援機構(JASSO)は、2年に1度、全国の大学生を対象に『学生生活調査』を実施しています。2022(令和4)年度結果から、「奨学金の受給」は大学生平均で55.0%でした。奨学金の受給状況について、大学区分(国立/公立/私立)別では図表26、家庭の年間収入別では図表27にまとめました。

図表26 奨学金受給状況大学(3区分別)



図表27 奨学金受給状況(家庭の年間収入別)



3 日本学生支援機構(JASSO)奨学金の貸与額

日本学生支援機構(JASSO)の給付奨学金と貸与型奨学金の支給・貸与金額をまとめたものが、図表28です。

図表28 日本学生支援機構の奨学金

給付奨学金	返済不要	給付月額 住民税非課税世帯 <第Ⅰ区分>	国公立・自宅	2.9 2万円 [3.3 3万円]
			国公立・自宅外	6.6 7万円
第一種奨学金	返済必要 (無利子)	貸与月額	私立・自宅	3.8 3万円 [4.2 5万円]
			私立・自宅外	7.5 8万円
第二種奨学金	返済必要(有利子)	貸与月額	国公立・自宅	2万円・3万円・4.5万円
			国公立・自宅外	2万円・3万円・4万円・5.1万円
			私立・自宅	2万円・3万円・4万円・5.4万円
			私立・自宅外	2万円・3万円・4万円・5万円・6.4万円
入学時特増額貸与奨学金別	返済必要(有利子)	貸与金額	2万円～12万円(1万円刻み)	
			10万円・20万円・30万円・40万円・50万円から選択 (入学前貸与ではないので注意)	

※給付型奨学金は、住民税非課税世帯の学生で、家族4人世帯で「年収目安270万円以下」<第Ⅰ区分>の場合の金額。住民税非課税世帯に準ずる世帯の学生で「年収目安300万円以下」<第Ⅱ区分>の場合、満額の2/3の金額。「年収目安380万円以下」<第Ⅲ区分>の場合、満額の1/3の金額。多子世帯支援の場合<第Ⅳ区分>の場合、満額の1/4の金額。
※給付型奨学金の[]内の金額は、生活保護世帯で自宅から通学及び児童養護施設等から通学する人が対象。

※最新の詳細情報は必ず、各種運用団体のHPからご確認ください。
日本学生支援機構の奨学金[<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/>]



4 高等教育の修学支援新制度(給付奨学金と授業料等減免)

経済的理由で大学進学をあきらめないよう、文部科学省は2020年4月から「高等教育の修学支援新制度」を開始しました。「高等教育の修学支援新制度」は、返還を要しない「給付型奨学金」と「授業料・入学金の免除または減額」がセットです。世帯収入の基準を満たしていれば、返済の必要がない「給付奨学金」を得るとともに、授業料・入学金の免除/減免措置を受けることができます。**住民税非課税世帯の学生で、「年収目安270万円以下」<第Ⅰ区分>の場合の免除が、図表29です(無条件ではないのでご注意ください)。**

※授業料・入学金の免除・減額は大学が、給付型奨学金は日本学生支援機構が支給。

図表29 高等教育の修学支援新制度における授業料・入学金免除措置

区分	授業料	入学金
国公立大学	54万円	28万円
私立大学	70万円	26万円

※住民税非課税世帯に準ずる世帯の学生で「年収目安300万円以下」<第Ⅱ区分>の場合、満額の2/3、「年収目安380万円以下」<第Ⅲ区分>の場合、満額の1/3までの金額を支援。※扶養する子どもが3人以上(でかつ大学等に通っている)多子世帯の場合は、所得制限なく授業料・入学金を免除。

5 奨学金の申込前に要チェック!

✓ 「奨学金」の借り主は、「子ども」です。「親」ではありません。申込手続き前に「貸与型奨学金の場合、返済義務がある」ことを当事者である、子どもに理解させましょう。(なお奨学金は、子どもが借りたお金であり、親のお金ではありません。)

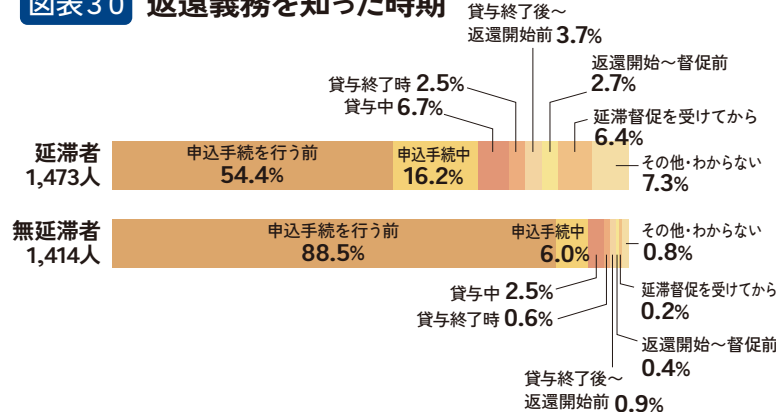
✓ 日本学生支援機構(JASSO)奨学金は、高校3年の「予約採用」と、進学先の大学での「在学生採用」の、2度の申込機会があります。「予約採用」は高3の5～6月と10～11月にあり、高3の4～5月頃に開催される、高校の奨学金説明会に参加しましょう。

✓ 日本学生支援機構(JASSO)の第一種奨学金は無利子(利息がつかず借りた元本のみを返済)ですが、第二種奨学金は有利子のため、元本と利息の支払が必要です。利率は上限3%です。2026(令和8)年1月貸与終了者では率固定方式で2.512%、利率見直し方式で1.700%です。最新情報は日本学生支援機構(JASSO)HPでご確認ください。

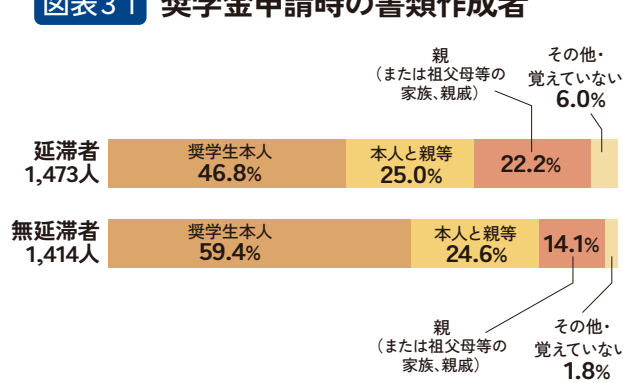
✓ 日本学生支援機構(JASSO)の『令和5年度奨学金の返還者に関する属性調査結果(概要)』によると、「奨学金の返済義務があることを申込手続き前に知った」割合は、**無延滞者で約9割に対して、延滞者は約半数**です(図表30)。延滞者のうち、約半数が申込時に返済義務を知らず、貸与終了後に返済義務を知った者が12.8%も存在しています。**延滞者ほど、「親(または祖父母等の家族、親戚)」の書類作成率が高くなっています**(図表31)。借りるのは「親」ではなく、「子ども」です。

✓ 奨学金の返還には、長期間の時間を要します。大学卒業後7カ月目から開始となります。毎月の返済額と返済期間を確認しましょう。

図表30 返還義務を知った時期



図表31 奨学金申請時の書類作成者



第二種奨学金の返還計画を立ててみましょう。

貸与型で有利子の第二種奨学金を、大学4年間、借りた場合、返還しなければならない総額はいくらになるでしょうか。利子を含めて返還総額を、毎月のいくら返済し、何年かけて返還することになるでしょうか。完済時は何歳になるでしょうか。学生時代に借りる貸与月額を3万円/6万円/9万円/12万円の4パターンとし、利率3.0%と仮定して考えてみましょう。

貸与月額	4年間貸与総額	返還総額(利率3.0%算出)	返還回数	返還月額	返還年数	完済時年齢
¥30,000	¥1,440,000	¥1,761,917	156回	¥	年	歳
¥60,000	¥2,880,000	¥3,672,102	192回	¥	年	歳
¥90,000	¥4,320,000	¥5,813,549	240回	¥	年	歳
¥120,000	¥5,760,000	¥7,751,445	240回	¥	年	歳

05 進路面 (1) 就職率ではなく、進路 決定率

1 「就職率」は実態を示していない

多くの大学が、「本学の“就職率”は99%！」と高い就職率をアピールします。しかし、すべての大学の就職状況が本当にいいのでしょうか。図表32をご覧ください。「就職率」の計算式です。「就職率」は「就職希望者のうち、何人が就職したか」を算出します。「就職希望者」とは、いったい誰でしょうか。例えば、就職活動でうまくいかなかった学生が、「もう企業就職はいいや」と資格試験の勉強を卒業間近に始めて就職浪人したとすると、この学生は「就職希望者」から外れます。したがって、「就職希望だったが就職できなかった学生」をはじくことができる計算式であり、学生の進路実態を示していない数字です。



図表32 「就職率」の計算式

$$\text{「就職率」} = \frac{\text{就職者数}}{\text{就職希望者数}} \times 100$$

図表33 「進路決定率」の計算式

$$\text{「進路決定率」} = \frac{(\text{就職者} + \text{進学者数})}{\text{卒業者数}} \times 100$$

2 「就職率」ではなく、「進路決定率」

「就職率」は、信頼しにくい「進路決定率」を確認しましょう。「進路決定率」とは、図表33で算出される数値で、「卒業者のうち、就職者と進学者はどのくらいか」を示します。大学卒業時に、進路が未決定だった者がどの程度いるのかがわかります。旺文社『蛭雪時代特別編集 大学の真の実力 情報公開BOOK』の「卒業者データ」から、各大学・学部ごとの「進路決定率」の算出が可能です。

3 地方国立大学の「進路決定率」状況

地方国立大学の2024年度卒業生状況を図表34にまとめました。多くの国立大学が95%前後です。

図表34 地方国立大学の2024年度卒業生進路状況 ※医学科の臨床研修医は就職者に計上

大学名	J 卒業生	K 進学者	L 就職者	K+L 進学者＋就職者	(K+L)/J 進路決定率	J-(K+L) 進路未決定者	100%-(K+L)/J 進路未決定率
北見工業大学	369	152	204	356	96.5%	13	3.5%
岩手大学	1,000	337	612	949	94.9%	51	5.1%
新潟大学	2,336	655	1,552	2,207	94.5%	129	5.5%
富山大学	1,730	439	1,222	1,661	96.0%	69	4.0%
信州大学	1,961	849	1,022	1,871	95.4%	90	4.6%
福井大学	850	324	521	845	99.4%	5	0.6%
鳥取大学	1,120	343	717	1,060	94.6%	60	5.4%
山口大学	1,865	535	1,251	1,786	95.8%	79	4.2%
徳島大学	1,206	492	670	1,162	96.4%	44	3.6%
鹿屋体育大学	192	32	149	181	94.3%	11	5.7%

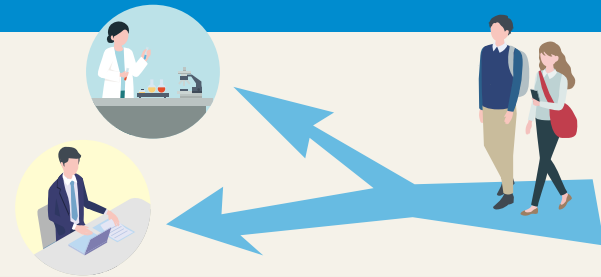
4 富山大学の学部ごとの「進路決定率」の状況

富山大学の学部ごとの2024年度卒業生の状況を図表35にまとめました。

図表35 富山大学2024年度卒業生進路状況 ※医学科の臨床研修医は就職者に計上

富山大学 学部	J 卒業生	K 進学者	L 就職者	K+L 進学者＋就職者	(K+L)/J 進路決定率	J-(K+L) 進路未決定者	100%-(K+L)/J 進路未決定率
文学部	175	5	162	167	95.4%	8	4.6%
人間発達科学部	170	6	159	165	97.1%	5	2.9%
経済学部	335	8	307	315	94.0%	20	6.0%
理学部	159	93	56	149	93.7%	10	6.3%
医学部医学科	107		106	106	99.1%	1	0.9%
医学部看護学科	80	1	79	80	100.0%	0	0.0%
薬学部薬学科	65	3	61	64	98.5%	1	1.5%
薬学部創薬科学科	44	38	5	43	97.7%	1	2.3%
工学部	356	212	137	349	98.0%	7	2.0%
都市デザイン学部	131	61	69	130	99.2%	1	0.8%
芸術文化学部	108	12	81	93	86.1%	15	13.9%
合計	1,730	439	1,222	1,661	96.0%	69	4.0%

2024年度卒業生の進路決定率は96.0%で進路未決定者は69名。内訳は、不明(回答無)22名、資格取得準備(国家試験/公務員試験/教員採用試験)12名、就活継続10名、帰国(留学生)6名、進学準備6名、海外渡航5名、病気療養3名、アルバイト家事手伝3名、芸能・創作2名。



「進路決定率」を調べてみましょう。

旺文社『蛭雪時代特別編集 大学の真の実力 情報公開BOOK』には、全国の大学の学部ごとの「卒業生データ」が掲載され、「2026(令和8)年度用」では2024年度卒業生(2025年3月までの卒業生)の情報を確認できます(国立大P296~P307、公立大P307~P313、私立大P313~P362)。気になる大学・学部の進路状況について、「卒業生総数」「進学者数」「就職者数」を確認し、「進路決定率」「進路未決定者数」「進路未決定率」を算出しましょう。

記入欄

区分	大学名	学部名	J 卒業生	K 進学者	L 就職者	K+L 進学者＋就職者	(K+L)/J 進路決定率	J-(K+L) 進路未決定者	100%-(K+L)/J 進路未決定率
国・公・私	大学	学部					%		%
国・公・私	大学	学部					%		%
国・公・私	大学	学部					%		%
国・公・私	大学	学部					%		%
国・公・私	大学	学部					%		%
国・公・私	大学	学部					%		%
国・公・私	大学	学部					%		%
国・公・私	大学	学部					%		%
国・公・私	大学	学部					%		%
国・公・私	大学	学部					%		%

Q&A 就職活動に関するよくあるご質問

地方国立大に
進学して、
大丈夫なんですか？



Q.1 地方国立大学は、就職支援として、何をしてくれますか？

A.1 キャリア形成支援からインターンシップ支援、就職ガイダンスや面接練習指導など、支援メニューは豊富に用意しています。

「私立大学は国立大学に比べ就職支援が充実している」と勘違いをされている保護者が多いのですが、マンモス私立大学よりも国立大学のほうが、学生数が少ない分、一人一人の学生に応じた丁寧な支援が可能です。また、「大学は何をしてくれるか」を問う前に、進路先一覧(就職・進学先一覧)の情報提供を大学に求めるべきです。一部の学生の就職先ではなく、その大学(の学部)の「卒業生全員の進路状況一覧リスト」をチェックしてみましょう。

Q.2 地方国立大学に行くと、出身地(地元)に帰ってこれないのでは？

A.2 「出身県」または「出身県に隣接する県」で就職する者が多い傾向です。

地方の国立大学には、全国から学生が集まっています。学生は進学した大学の都道府県で皆が就職することはありません。次頁に富山大学の卒業生の「出身地×就職地マトリクス表」を掲載していますのでご確認ください。出身県に55%、出身県+隣接県に70%が就職しています。なお、コロナ禍を通して、採用選考はZOOM等のオンラインシステムの活用機会が多くなりました。直接、企業を訪問して採用選考を受ける回数は大きく減りました。コロナ禍前の地方国立大学の学生に比べ、コロナ後の就職活動のしこみは大きく変わり、学生の交通費や移動時間等の負担は大幅に軽減されています。

Q.3 地方国立大学は知名度がないので、就職活動の時に不利になるのでは？

A.3 個々の地方国立大学の知名度はないかもしれませんが、企業側は国立大学かどうかは認知しています。

国立大学生は、ゼミや研究室で教員から対話型指導を受けていること、ひとり暮らしを通じて自立し金銭管理・時間管理・健康管理ができること、組織・集団の中で役割理解ができること、(6教科をしっかり学んだ一般選抜入学者が多いことから)好き嫌いで物事を判断せずあらゆる事象に対応できるバランス感覚をもっていること等、むしろ評価は極めて高いです。「同質性」の高い組織はリスクがあるため、大手企業であっても、大都市の学生数の多い私立大学出身者だけでなく、地方国立大学出身の学生を採用します。「地方国立大学だから不利」ということは決してありません。



富山大学卒業生では、出身県に55%、出身県＋隣接県に70%が就職

富山大学(10か年) 学部卒業生集計 2016年3月卒～ 2025年3月卒		学 部 卒 業 生 の 出 身 地																			
		北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県
学部卒業生の就職地	北海道	22							1	1			1	2	1	4	7	4	1		2
	青森県		6																		
	岩手県		1	6												1					
	宮城県	2	2	2	7	3	3	3			1	1		2	1	2	4	1	1		
	秋田県			1		11														1	
	山形県	1					32														1
	福島県				1			12	1												
	茨城県					3		1	28	3	1	1	3		1		4	2	1		1
	栃木県				1				1	19				1	1		4	2	1		1
	群馬県										62	2		2		1	2	2			1
	埼玉県	1		1			1	2	1	1	12	21		7	2	9	24	6	2	1	17
	千葉県	2	1	1	1				3	2	2	1	22	6	3	8	22	7	4	1	8
	東京都	30	7	4	13	11	17	9	16	27	38	25	13	60	28	98	397	254	80	14	111
	神奈川県	1	3	1			2	1	2	2	5	3	2	14	26	7	27	25	6	11	5
	新潟県	3			1	2					1	2	1	2		267	21	15	2	1	6
	富山県	14	8	6	6	11	20	7	10	16	26	13	21	32	28	138	3,285	503	116	3	117
	石川県	1		2	1	3	3	2	2	3	6	1	2	2	2	28	177	1,379	34	1	23
	福井県				1					2						4	15	13	297	2	3
	山梨県													2				1	23	1	1
	長野県			1				1				2		2	1	8	14	8	4	3	435
	岐阜県	1								2	3	1		1	3	3	18	9	3	2	243
	静岡県		1		1					1		1	1	2	4	5	6	5	2	4	4
	愛知県	2	2	2	2		3		6	2	3		1	6		12	74	59	22	1	22
	三重県											1						4			4
	滋賀県									1							5	2			2
	京都府			1	1			1			1		2		2	2	18	9	3	2	5
	大阪府	2	1	1	1	1		2	4	2	3	1	1	1	4	13	59	46	17	2	11
	兵庫県	1	1								4	1		2		1	13	7	3		3
	奈良県		1									1	1		1						
	和歌山県						1				1						1				
	鳥取県																				
	島根県																1				
	岡山県																3				
	広島県											1					2				
	山口県																1				
	徳島県																				
	香川県															1		1	2		
	愛媛県						1											3			
	高知県																3				
	福岡県		1								2				1		11	5	1		
	佐賀県																	4			
	長崎県																		1		
	熊本県													1							
	大分県																			1	
	宮崎県																				2
	鹿児島県														1						
	沖縄県											1					1				
	未定	2	3		2	2	3	3		1	2		1	5	1	15	45	40	12		14
	外国																1	1			
就職者 計		85	38	29	39	47	86	44	76	87	170	80	72	152	106	626	4,260	2,419	617	52	795
出身地就職者		22	6	6	7	11	32	12	28	19	62	21	22	60	26	267	3,285	1,379	297	23	435
出身地就職率		25.9%	15.8%	20.7%	17.9%	23.4%	37.2%	27.3%	36.8%	21.8%	36.5%	26.3%	30.6%	39.5%	24.5%	42.7%	77.1%	57.0%	48.1%	44.2%	54.7%
出身隣接地就職者		22	7	9	8	14	35	16	34	25	75	50	37	87	56	414	3,515	1,904	337	43	604
出身隣接地就職率		25.9%	18.4%	31.0%	20.5%	29.8%	40.7%	36.4%	44.7%	28.7%	44.1%	62.5%	51.4%	57.2%	52.8%	66.1%	82.5%	78.7%	54.6%	82.7%	76.0%
進学者		63	19	20	28	26	29	22	40	50	80	44	36	75	39	165	857	514	167	31	227
その他		9	2	1	4	4	9	4	6	4	11	10	4	14	4	40	215	111	23	3	41
卒業生 総計		157	59	50	71	77	124	70	122	141	261	134	112	241	149	831	5,332	3,044	807	86	1,063

・10年間における富山大学の学部卒業生総計17,886名中、「就職者」12,990名(72.6%)、「進学者」4,137名(23.1%)、「その他」759名(4.2%)。
・10年間における就職者12,990名中、「就職先」が「出身県」7,190名(出身県就職率55.4%)、「就職先」が「出身県＋隣接県」9,015名(出身県＋隣接県 就職率69.4%)。
※「その他」は、不明(報告拒否等含む)279名(1.6%)、再受験(教員・公務員・国家試験等)222名(1.2%)、アルバイト87名(0.5%)、帰国50名、海外渡航39名、進学準備28名、家事手伝い15名、病気療養11名、起業・芸能・創作5名。

学 部 卒 業 生 の 出 身 地																											
三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	外国	合計		
1		1	1	1		1														1	1				56		
																									6		
					1						1														8		
																									41		
																									14		
																									34		
																									14		
	1									1								1							52		
					1			1	1			1												4	31		
		1		1			1			1													1	1	82		
1	2	3	1	5					1							1			1					1	121		
27	26	25	20	47	14	7	6	5	9	11	3	1	1	3	3	5	2	6	2	4	5	3	6	26	1,790		
5	1	10	5	4	2		1		4	2						1				1			1	6	210		
2	1		2					1								1								1	339		
16	14	22	26	30	8	6	7	2	5	6		2	2	4	1	6		2	2	2	5	4	6	18	4,834		
3	2	5	4	4	1	1		1	2				1		1	1					1			2	1,750		
1	1		1	1				1								1		1						3	349		
																								3	34		
	1	1		3	1												1							2	496		
4		2		3			1			2		1													332		
2		2		1							1				1					1					147		
36	5	6	6	6	2	3		1	1	1				1		1	1	1			2	1		3	950		
54		1	1																						71		
	35	4	2		1			1																	54		
2	6	50	6	4	1		1							1								2		2	123		
3	14	24	54	35	14	7	3	1	1	1		1	1	2				2	1			1	5		376		
		5	8	61	1							1	1	1		1				1	1				123		
	1			1	6	1														1					17		
			1	1		10																			15		
			1				6																		7		
								3																	4		
1		1							10		1											1			19		
	2	2		1				1	4	5	1				1										25		
										1	1														3		
												4													4		
												1	5												11		
					1					2				4											11		
															1										1		
		1	2	2	1											11	1	2						1	44		
																1	4								5		
																		1							2		
																						1			6		
												1								1					3		
																					2				3		
																						1			1		
			1	2																			12	1	19		
4	1	2	2	5	1				2	1		1	2				1	1		1					212		
		1																						23	26		
162	113	169	145	217	56	36	26	18	40	33	9	13	12	17	7	31	10	15	7	13	17	13	27	102	12,990		
54	35	50	54	61	6	10	6	3	10	5	1	4	5	4	1	11	4	1		1	2	1	12	-	7,190		
33.3%	31.0%	29.6%	37.2%	28.1%	10.7%	27.8%	23.1%	16.7%	25.0%	15.2%	11.1%	30.8%	41.7%	23.5%	14.3%	35.5%	40.0%	6.7%	0.0%	7.7%	11.8%	7.7%	44.4%	-	55.4%		
96	42	84	70	100	21	18	6	4	14	8	2	6	5	4	1	13	5	3		1	2	2	12	-	9,015		
59.3%	37.2%	49.7%	48.3%	46.1%	37.5%	50.0%	23.1%	22.2%	35.0%	24.2%	22.2%	46.2%	41.7%	23.5%	14.3%	41.9%	50.0%	20.0%	0.0%	7.7%	11.8%	15.4%	44.4%	-	69.4%		
104	64	76	75	93	20	11	5	7	15	14	6	4	17	9	3	15	1	2	5	7		6	8	45	4,137		
12	7	22	13	19	2	4	1	1	6	6	1	3	1		1	1	1				4	3	5	54	759		
278	184	267	233	329	78	51	32	26	61	53	16	20	30	26	11	47	12	17	12	20	21	22	40	201	17,886		